

ここのうどんは、生きている。

丸亀製麺

丸亀製麺

Press Release

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL

2024年3月25日
株式会社丸亀製麺

「令和6年能登半島地震」被害への支援について

株式会社丸亀製麺(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山口 寛)が展開する、食の感動体験を追求し、手づくり・できたてにこだわる讃岐うどん専門店「丸亀製麺」は、能登半島地震による災害で被災された方々を支援するため、讃岐うどん専門店「丸亀製麺」で販売された『釜揚げうどん』1杯につき1円を義援金として石川県へ寄付させていただくほか、下記の通り被災地支援を実施させていただいたことをご知らせいたします。

被害に遭われた皆様が、一日も早く穏やかな生活を取り戻されることを、心よりお祈り申し上げます。

【義援金の寄附】

1. 実施内容 : 丸亀製麺で販売された『釜揚げうどん』1杯につき1円の寄附
※釜揚げうどんは、並・大・得すべてのサイズが対象です。
2. 実施店舗 : 全国の丸亀製麺店舗
3. 開始日 : 2024年1月1日分より
4. 寄付先 : 石川県



【丸亀製麺キッチンカーによる被災地での炊き出し支援】

1. 実施内容 : トリドールグループからボランティア従業員を募り、丸亀製麺キッチンカーにて手づくり・できたての『かけうどん』と「天ぷら」の炊き出し支援を実施しました。

トリドールホールディングスと地域活性化包括連携協定を締結する丸亀市の親善都市でもある七尾市を中心に、各日100~150食(合計1,400~2,100食)を各避難所で提供させていただきました。

2. 実施期間 : 1月18日(木)~24日(水)、2月16日(金)~21日(水)



ここのうどんは、生きている。

食の感動で、この星を満たせ。

丸亀製麺 丸亀製麺

TORIDOLL→

■丸亀製麺について

「ここのうどんは、生きている」をブランドメッセージに掲げ、日々、食の感動体験を追求し手づくりの「おいしいうどん」をお客さまに提供しています。徹底的に鮮度にこだわり、国内800を超えるすべての店で、一軒一軒、職人が手間を惜しまず「おいしさ」を日々つくり続けています。

100%国産の小麦粉を毎日打ち、その場で麺を切って、茹でて、つくりたてをお客さまに提供しているからこそ、もちもちでおいしい独自の“丸亀食感”を守り続けることができています。

海外でも「Marugame Udon」として、つくりたて、できたての、おいしいうどんと天ぷらを、自分のスタイルで楽しめる活気あふれる店として、毎日のように行列が見られるほどの人気を誇っています。

■トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探索し続けています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。

HP: <https://www.toridoll.com/>



< 本件に関する報道関係からの問い合わせ先 >

株式会社丸亀製麺 マーケティング本部 宮林・佐久間

E-mail : marugame-pr@toridoll.com HP: <https://jp.marugame.com/>

※リリース内の画像をご要望の場合は、大変お手数をおかけしますが、上記お問い合わせ先にご連絡ください。